

期 間 入 札 の 公 告

令和 8 年 9 月 3 日

横浜地方裁判所第 3 民事部

裁判所書記官 長 嶋 恵

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8 年 10 月 6 日から 令和 8 年 10 月 13 日 午後 5 時 00 分まで
開札期日	日 時 令和 8 年 10 月 20 日 午前 10 時 00 分 場 所 横浜地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8 年 11 月 2 日 午後 1 時 10 分 場 所 横浜地方裁判所第 3 民事部
特別売却 実施期間	令和 8 年 10 月 26 日 午前 10 時 00 分から 令和 8 年 10 月 26 日 午後 3 時 00 分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所所定の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、株式会社商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規 則 33 条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8 年 9 月 3 日から当庁物件明細等閲覧室に備え置きます。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和 7 年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	8, 640, 000 6, 912, 000	一括	1, 728, 000	43, 767	8, 660
1	2, 510, 000				
2	6, 130, 000				

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 海老名市上今泉四丁目 |
| | 地 番 | 1000番1 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 86.18平方メートル |
| 2 | 所 在 | 海老名市上今泉四丁目1000番地1 |
| | 家屋 番号 | 1000番1 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレート葺3階建 |
| | 床 面 積 | 1階 30.43平方メートル
2階 27.94平方メートル
3階 27.94平方メートル |

物 件 明 細 書

令和 8年 7月 8日

横浜地方裁判所第3民事部

裁判所書記官 長 嶋 恵

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等が全て本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」を御覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 海老名市上今泉四丁目 |
| | 地 番 | 1 0 0 0 番 1 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 8 6 . 1 8 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 海老名市上今泉四丁目 1 0 0 0 番地 1 |
| | 家屋 番号 | 1 0 0 0 番 1 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレート葺 3 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 3 0 . 4 3 平方メートル
2 階 2 7 . 9 4 平方メートル
3 階 2 7 . 9 4 平方メートル |

令和8年(ケ)第46号
令和8年3月25日受理
令和8年5月12日提出

現況調査報告書

横浜地方裁判所

執行官 宮 脇 元 彦

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 海老名市上今泉四丁目 |
| | 地 番 | 1 0 0 0 番 1 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 8 6 . 1 8 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 海老名市上今泉四丁目 1 0 0 0 番地 1 |
| | 家屋 番号 | 1 0 0 0 番 1 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレート葺 3 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 3 0 . 4 3 平方メートル
2 階 2 7 . 9 4 平方メートル
3 階 2 7 . 9 4 平方メートル |



不 動 産 の 表 示	「物件目録」のとおり
住 居 表 示	神奈川県海老名市上今泉四丁目18番30号
土 地	物件 1
現 況 地 目	☒ 宅地（物件 1 ） ☐ 公衆用道路（物件 ） ☐ （物件 ）
形 状	☒ 公図のとおり ☒ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり ☐
占 有 者 及 び 占 有 状 況	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり
下 記 以 外 の 建 物 （ 目 的 外 建 物 ）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）
そ の 他 の 事 項	
建 物	物件 2
種 類 , 構 造 及 び 床 面 積 の 概 略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点異なる（ ☐ 主たる建物 ☐ 附属建物） ☐ 種 類 : ☐ 構 造 : ☐ 床面積 :
物件目録にない 附 属 建 物	☒ ない ☐ ある { 種 類 : 構 造 : 床面積 : }
占 有 者 及 び 占 有 状 況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本建物を 住居 として使用している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり
上 記 以 外 の 敷 地 （ 目 的 外 土 地 ）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）
そ の 他 の 事 項	
執 行 官 保 管 の 仮 処 分	☒ ない ☐ ある { 地方裁判所 支部 令和 年()第 号 保管開始日 令和 年 月 日 }
土地建物の位置関係	☒ 建物図面（各階平面図）のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
A (債務者兼所有者)	目的建物には私が一人で暮らしている。

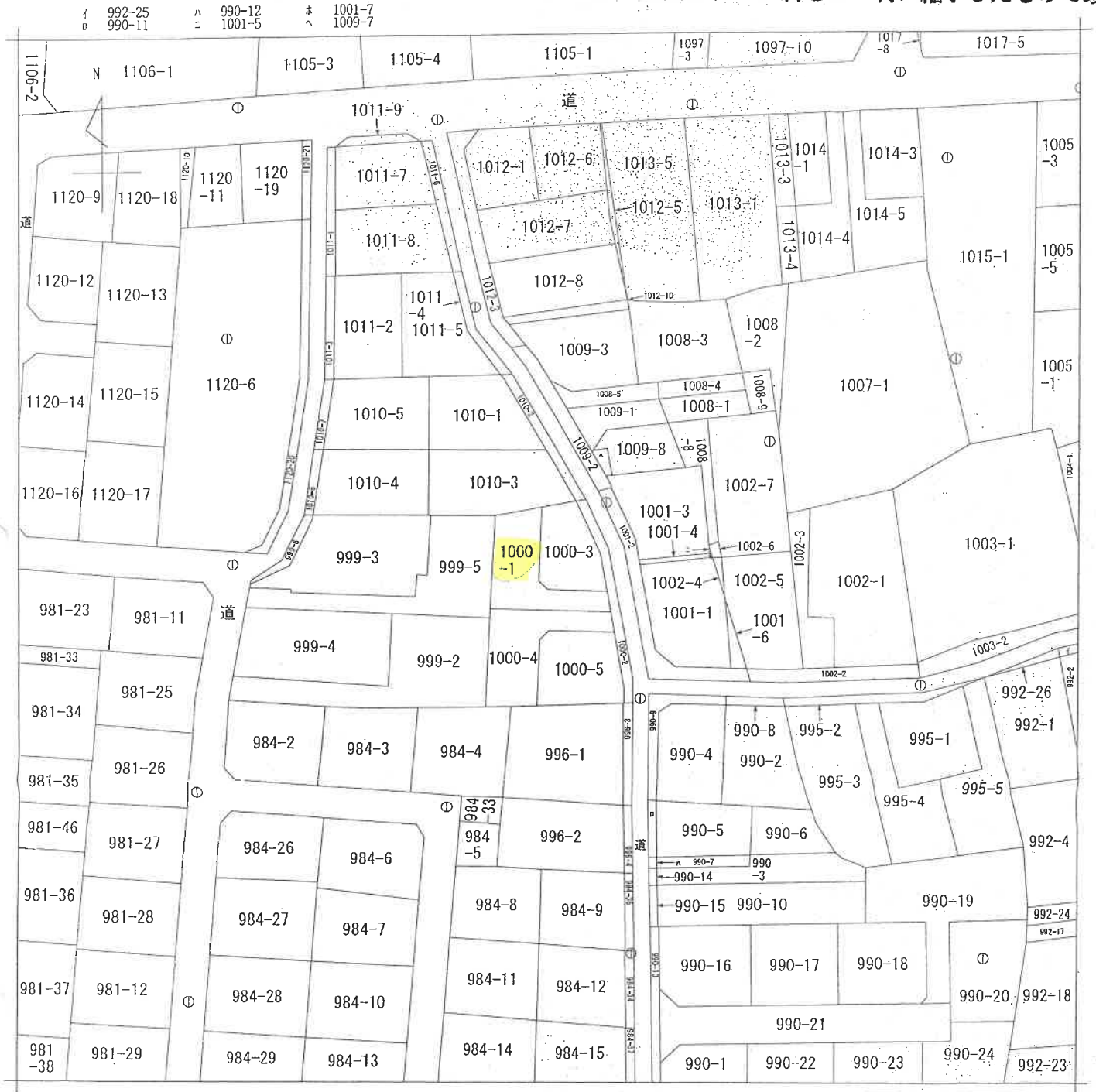
執行官の意見	
1	目的物件の状況 地積測量図、建物図面（各階平面図）及び写真のとおりである。
2	占有関係 債務者兼所有者の陳述から、目的建物はAが占有していると認められる。
3	接道関係 目的土地は東側で幅員約4.5mの建築基準法42条1項の市道に接道している。
4	目的建物について 目的建物の状態は写真のとおり。排水、雨漏り、壁の損傷等は不明である。 ただし、3階洋室（3）掃き出し窓の網入り窓ガラスにひび割れがある。

（注）チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
令和8年4月9日（木） 15：40 — 15：50	横浜地方法務局大和出張所	接道及び近隣土地登記事項証明書交付申請・同証明書交付
令和8年4月10日（金） 12：50 — 13：10	目的物件所在地	外観調査・通知書投函・外観写真撮影
令和8年4月16日（木） 14：30 — 14：40	目的物件所在地	通知書投函
令和8年5月8日（金） 11：50 — 12：30	目的物件所在地	目的建物解錠内部調査（解錠入室したところ債務者兼所有者が在室していたが、質問に対する応答は関係人陳述欄記載のみ）・写真撮影・評価人同行
令和 年 月 日（ ） ： — ：		
令和 年 月 日（ ） ： — ：		
令和 年 月 日（ ） ： — ：		
（特記事項） ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 ☒ 令和8年5月8日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人Bを立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 ☐		

（注）チェック項目中の調査結果は、「☒」の箇所の記載のとおり

本図面は、A 3 判を A 4 判に縮小したものである



地番区域見出
上今泉 4 丁目

請求部	所在	海老名市上今泉四丁目				地番	1000番1		
出力 縮尺	1/500	精度 区分	甲二	座標系 番号又は 記号		分類	地図(法第 14 条第 1 項)		種類 法務局作成地図
作成 年月日	昭和54年3月30日				備付 年月日 (原図)		補記 事項		

これは地図に記録されている内容を証明した書面である。

(横浜地方法務局大和出張所管轄)

令和8年1月28日

東京法務局中野出張所

登記官

請求番号：10-1

(1/1)

(5 枚目)



本図面は、A3判をA4判に縮小したものである

12. 6. 27

~~平政部材料長田部長田~~

地積測量図

前 1000-1 後・新同一・新

地番	1000-1, 1000-3 1000-4, 1000-5
土地の所在	海老名市上今泉4丁目

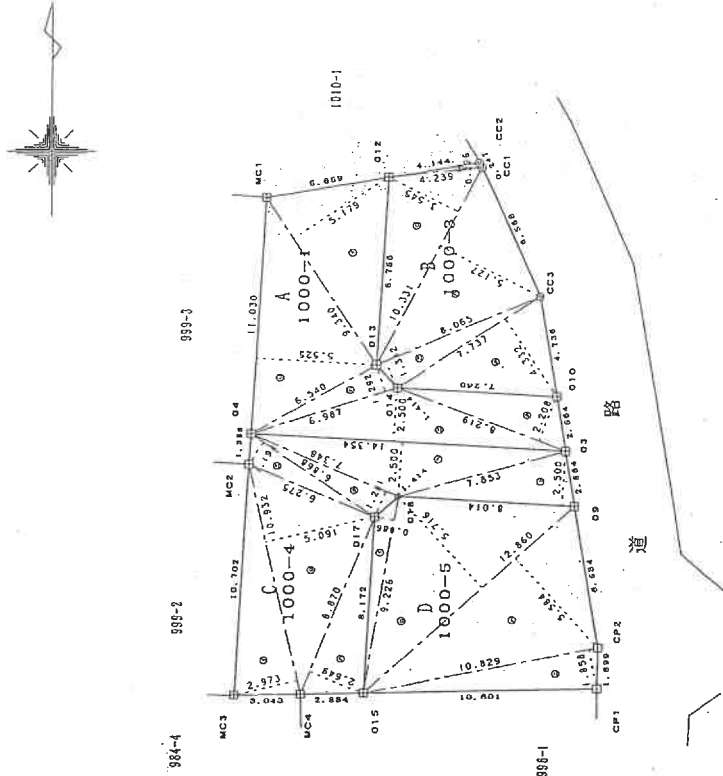
三餘求積數

地番	④	1000-1			
NO.	底	辺	高	丈	倍 面積
イ	9.340		5.179		48.371860
ロ	11.080		5.525		60.940750
ハ	6.987		1.292		9.027304
ニ	14.354		2.500		35.885000
ホ	8.219		2.208		18.147552
			倍面積		172.372366
			面積		86.1861830
			地積		89.8

地番	⑧	1000-3
NO.	庭	辺
イ	4. 239	
ロ	10. 331	0. 228
ハ	10. 331	3. 545
ニ	. 8. 085	5. 127
ホ	7. 737	1. 342
		4. 332
		倍面積
		134. 88860
		坪・4441800
		坪・地積
		67. 44

[illegible]

地 带	⑥ 1000-5	高	总	倍	面	积
NO.						
イ	9.228		0.886		8.174236	
ロ	12.860		5.716		73.607760	
ハ	12.860		5.684		71.810240	
ニ	10.829		1.858		20.120882	
		枳面枳			173.612518	
		坪枳			88.8095590	
		坪			56.560	



環境の種類の類

中	班	埠	点
◎	市	金	机
□	市	局	整
⊗	班		班
◎	田	・ 県	机
□	田	・ 県	整
◇	ア	ラ ス	机
○	國	上	机
●	民	・ 金	机
田	民	・ 金	机
△	民	・ 金	机

縮尺	1/250
----	-------

人
讀
中

手 6月23日作製)

製作

これは図面に記録されている内容を証明した書面である
(横浜地方方法務局大和出張所管轄)

令和8年1月28日 東京法務

令和8年1月28日

東京法務局中野出張所

藥品 { 00

(6 枚目)

請求番号: 10-2

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
(横浜地方法律局大和出張所管轄)
令和8年1月28日 東京法律局中野出張所

(7 枚目)

登記官

本図面は、A3判をA4判に縮小したものである

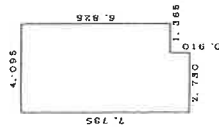
図面縮小率 20% 縮小日 17

建物図面

621560 各階平面図

家屋番号	1000番1
建物の所在	海老名市上今泉四丁目1000番地1

1 階



求積表

7.735 x 2.730 = 21.116650

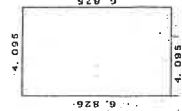
6.825 x 1.365 = 9.316125

合計 30.432675

床面積 30.43 m²

2~3階

(各階同型)



求積表

6.825 x 4.095 = 27.948375

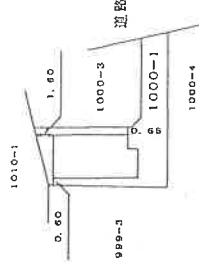
27.948375

床面積 27.94 m²

単位はメートル

⊙は写真撮影位置・方向

Q



作製者

0月16日(作製)

縮尺

1/250

申請人

縮尺

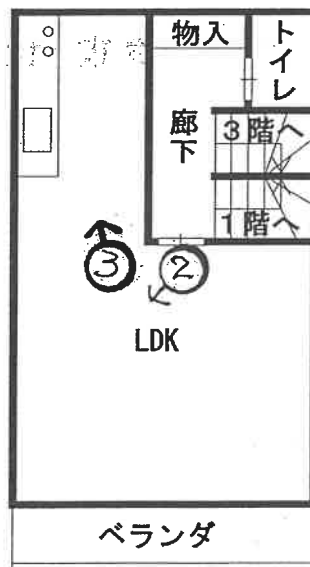
1/500

建物間取図

1階



2階



3階



←○は写真撮影位置・方向

(8 枚目)

①目的建物全景（赤丸の建物）



②リビング



③キッチン



④浴室



⑤洋室(1)



⑥洋室(3)





令和 8 年 (ケ) 第 46 号
令和 8 年 5 月 8 日 現 地 調 査
令和 8 年 5 月 11 日 評 価

横浜地方裁判所

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

津田 秀樹

第 1 評価額

一 括 価 格 (合 計)	
金 8, 6 4 0, 0 0 0 円	
内 訳 価 格	
物 件 1 (土地)	金 2, 5 1 0, 0 0 0 円
物 件 2 (建物)	金 6, 1 3 0, 0 0 0 円

- ① 一括価格は、物件 1、2 の各不動産について、一括売却（民事執行法第 6 1 条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- ② 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 物件 1 の内訳価格は物件 2 のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件 2 の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

1. 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。

したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は、内覧制度によるほかは物件の内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。

2. 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。
3. 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
4. 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

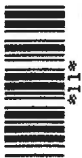
第3 目的物件

物件 番号	登 記	現 況
1	次頁物件目録記載のとおり	
2		住居表示 上今泉四丁目18番30号
特 記 事 項		
なし		

* 現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じである。

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 海老名市上今泉四丁目 |
| | 地 番 | 1 0 0 0 番 1 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 8 6 . 1 8 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 海老名市上今泉四丁目 1 0 0 0 番地 1 |
| | 家屋 番号 | 1 0 0 0 番 1 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造スレート葺 3 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 3 0 . 4 3 平方メートル
2 階 2 7 . 9 4 平方メートル
3 階 2 7 . 9 4 平方メートル |



第4 目的物件の位置・環境等

1. 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置 ・ 交 通	小田急小田原線「座間」駅の南方約1.1km（道路距離）、最寄りバス停「岩船地藏尊」より徒歩約3分に位置する（附属資料「位置図」参照）。	
付 近 の 状 況	中小規模一般住宅が建ち並ぶ住宅地域。	
主な公法上の 規 制 等 （道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制）	都市計画区分 用 途 地 域 建 蔽 率 容 積 率 防 火 規 制 その他の規制	市街化区域 第1種住居地域 60% 200%（※特記事項①参照） 準防火地域 埋蔵文化財包蔵地（No35）、宅地造成等工事規制区域
画 地 条 件	規 模 形 状 間 口・奥 行 地 勢	86.18㎡（※特記事項②参照） 不整形（旗竿地） 間口約2.7m、奥行約14.4m ほぼ平坦
接面道路の状況	東側幅員約4.5mの舗装市道（建築基準法第42条1項）に約2.7m、ほぼ等高に接面。	
土地の利用状況等	物件2の建物敷地等として利用されている。 建物の配置は附属資料「建物図面写」のとおり。	
供給処理施設	上 水 道 都 市 ガ ス 下 水 道	あり なし（LPガス） あり
特 記 事 項	① 基準容積率は180%となる。 ② 全ての境界標の確認は出来なかったが、現地概測及び地積測量図等の確認、照合を踏まえ、登記地積を採用した。	

2. 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主である建物	
建築時期及び 残存耐用年数	建 築 年 月 日	平成12年10月12日 新築（登記記載）
	経 過 年 数	約26年
	経済的残存耐用年数	約4年
仕 様	構 造	木造3階建
	屋 根	スレート葺
	外 壁	外壁ボード等
	内 壁	クロス貼等
	天 井	クロス貼等
	床	フローリング等
	設 備	キッチン、ユニットバス、トイレ等
床面積（現況）	1階：30.43㎡ 2階：27.94㎡ 3階：27.94㎡ 延べ86.31㎡	
現 況 用 途 等	現況用途	居宅
	間 取 り	3LDK＋納戸 （附属資料「建物間取図」のとおり）
品 等	普通	
保守管理の状態	やや劣る	
建物の利用状況	令和8年5月8日内部立入調査 所有者が占有している。	
特 記 事 項	① 検査済証発行済の建物である。 ② 占有者は在宅であったが、病臥しており、水廻り設備等、建物使用上の不具合箇所の存在有無に係る陳述は得られなかった。 ③ 室内には大量の家財及び生活ゴミ等が散乱しており、ほぼ全ての床及び一部内壁の状況確認が出来なかった。 ④ 3階洋室（3）の掃き出し窓の網入りガラスにひび割れが存在する。尚、2階LDKの窓ガラスの状況については、家財等により確認出来なかった。 ⑤ 室内全般について経年相当の損傷及び汚れ等が存在する。 ⑥ 諸設備の不具合についての有無は確認出来なかった。	

第5 評価額算出の過程

1. 基礎となる価格

① 物件1（土地）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画 地 価 格 (円/㎡)	個別 格 差	更地価格 (円/㎡)	地 積 (㎡)	建付 減価	建付地価格 (円)
1	176,000	75 100	132,000	× 86.18	× 0.90	= 10,240,000

標準画地価格：標準画地価格は下記の規準価格を中心に、その他の価格資料等を斟酌して決定した。

地価調査地 海老名（県）－6

標準化

$$\begin{array}{ccccc} \text{地価調査価格} & \text{時点修正} & \text{補 正} & \text{地域格差} & \text{標準画地価格} \\ 173,000 \text{ 円/㎡} & \times \frac{101}{100} & \times \frac{100}{100} & \times \frac{100}{99} & = 176,000 \text{ 円/㎡} \end{array}$$

◇時点修正：令和7年7月1日から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：標準画地で補正の必要なし。

◇地域格差：地価調査地の所在地域は対象地域に比し街路条件、交通接近条件、環境条件、行政的条件等の総合格差で上記のとおり。

◇個別格差：地積、形状、埋蔵文化財包蔵地等の総合格差で上記のとおり。

◇建付減価：建付減価率を10%と判定した。

② 物件2（建物）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡)	延床面積 (㎡)	現 価 率	建 物 価 格 (円)
2	270,000	× 86.31	× 0.09	= 2,100,000

現価率

- ・ 経過年数26年、経済的残存耐用年数4年、観察減価率30%
- ・ 耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を下記のとおり査定した。

$$\begin{array}{l} \text{現価率：} \frac{\text{経済的残存耐用年数 4 年}}{\text{経過年数 26 年} + \text{経済的残存耐用年数 4 年}} \times (1 - 0.30) \\ = 0.09 \end{array}$$

2. 評価額の判定

前記により求めた価格を基に、物件1の土地については土地利用権等価格を控除し、物件2の建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格(円)	土地利用権等割合(注)		土地利用権等価格 (円)
1	10,240,000	×	0.65 法定地上権	= 6,660,000

(注)土地利用権等割合：土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を65%と査定した。

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる 価格（円）	土地利用権等 価格の控除及び加算 （円）	占有 減価 修正	市場性 修正	競売市 場修正	その他 の控除	評 価 額 （円）
1	10,240,000	－ 6,660,000		× 1.0	× 0.7		= 2,510,000
2	2,100,000	＋ 6,660,000	× 1.0	× 1.0	× 0.7		= 6,130,000
一括価格（合計）							= 8,640,000

占有減価修正：必要なし

市場性修正：必要なし

競売市場修正：▲30%と判定した。

その他の控除：必要なし

第6 参考価格資料

1. 地価調査価格 海老名(県)ー6

所 在：海老名市上今泉4丁目981番30「上今泉4ー13ー17」

価 格：173,000 円/㎡

位 置：小田急小田原線「座間」駅より約1.1 km

価 格 時 点：令和7年7月1日

地 積：129 ㎡

供給処理施設：水道、下水、ガス

接 面 街 路：東 4m 市道

用途指定等：第1種住居地域(建蔽率60%、容積率200%)、準防火地域

地域の概要：中小規模一般住宅が多い区画整然とした住宅地域

2. 固定資産税評価額 (令和7年度)

物件1 (土地) 7,224,900 円

物件2 (建物) 1,922,100 円

第7 附属資料の表示

位置図

公図写 (本図面は目的土地をA4判に抜粋したものである。)

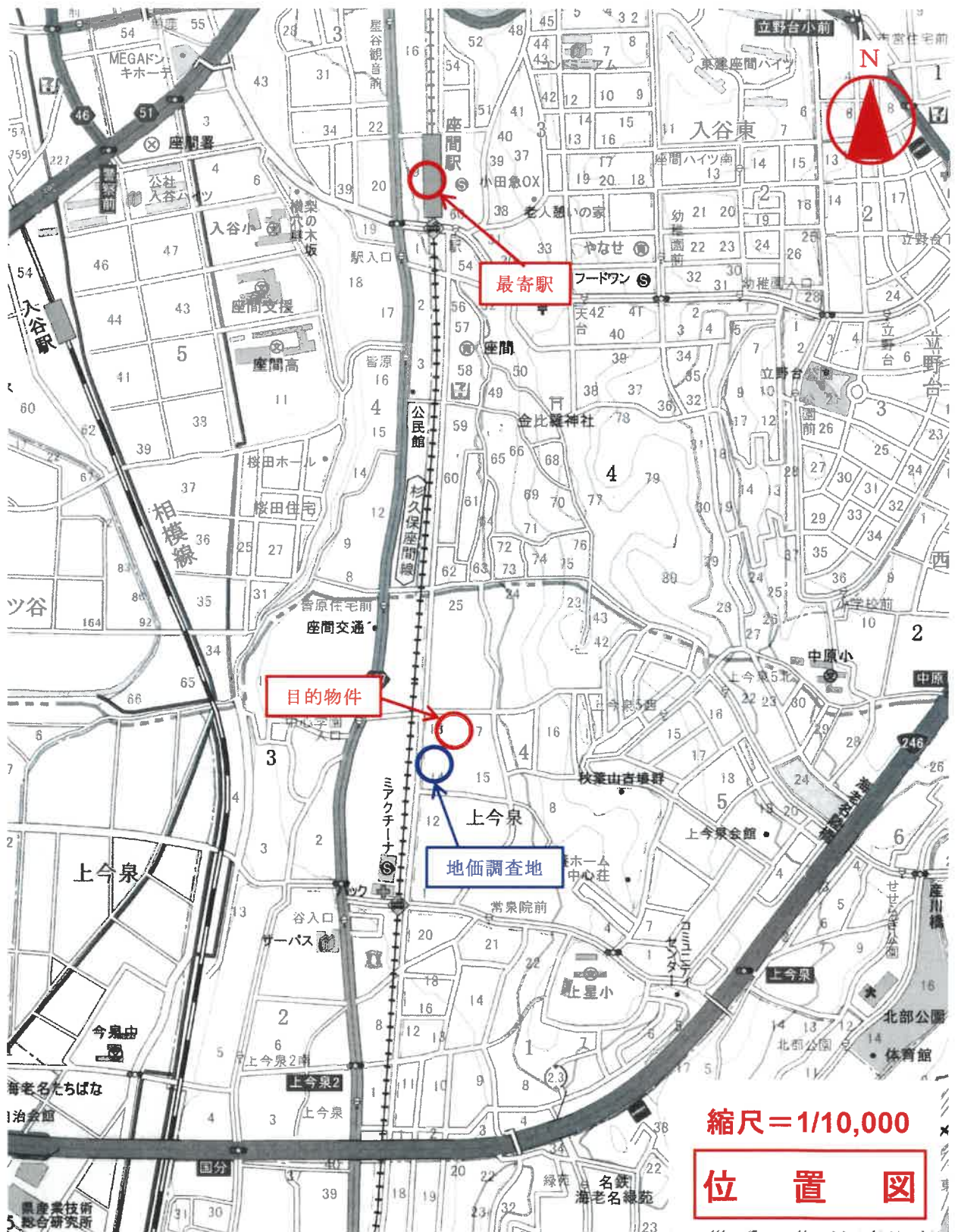
地積測量図 (本図面はA3判からA4判へ縮小したものである。)

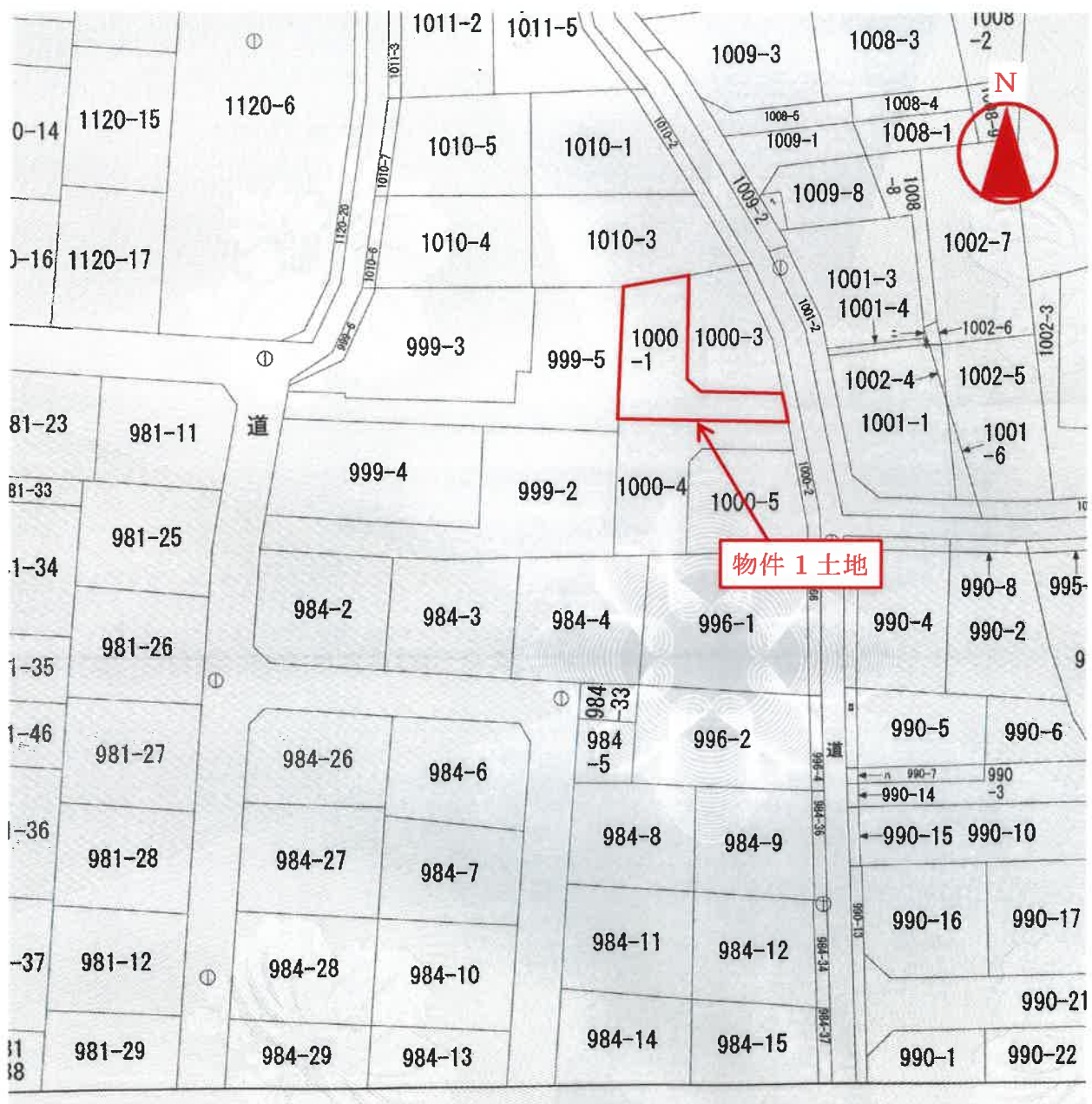
建物図面・各階平面図写 (本図面はA3判からA4判へ縮小したものである。)

建物間取図

以 上

株式会社マップル スーパーマップル・デジタル (地図使用承認©マップル第 7-292 号)





縮尺 = 1/500

公 図 写

(本図面は目的土地をA4判に抜粋したもの)

129403

前 1000-1 後・新同...新

地積測量図

地 番 1000-1, 1000-3
1000-4, 1000-5

土地の所在 海老名市上今泉4丁目

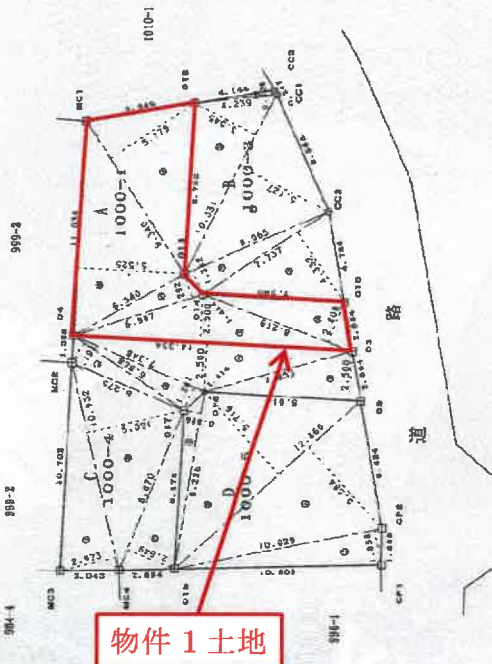
三 隣 京 積 算

地番	① 1000-1				
NO.	底辺	高さ	倍面積	積	
イ	9.340	6.179	48.271860		
ロ	11.030	6.525	60.940750		
ハ	6.987	1.292	9.027204		
ニ	14.354	2.500	36.885000		
ホ	8.219	2.208	18.147552		
		倍面積	122.372386		
		倍面積	36.183120		
		地積	38.18	m ²	

地番	② 1000-3	底 辺	高 さ	倍 面 積
NO.				
イ		4.239	0.225	0.953714
ロ		10.331	3.645	37.623396
ハ		10.331	5.127	52.987037
ニ		5.065	1.342	10.823237
ホ		7.737	4.332	33.516684
			倍 面 積	136.883800
			倍 面 積	97.4441800
			地 積	97.44
			地 積	m ²

地番	③ 1000-4			
NO.	底 辺	高	さ	倍 面 積
イ	10.922		2.973	32.500836
ロ	10.922		5.091	55.854512
ハ	8.370		2.649	22.483830
ニ	5.368		1.194	6.400392
ホ	7.548		1.281	9.412788
ヘ	14.254		2.500	35.635000
ト	8.014		2.500	20.035000
			倍 面 積	156.183456
			倍 面 積	92.5927290
			地 積	92.59
			地 積	m ²

地番	④ 1000-5			
NO.	底 辺	高	寸	倍 面 積
イ	9.226		0.888	8.174236
ロ	12.860		5.716	73.807780
ハ	12.860		5.584	71.810240
ニ	10.829		1.858	20.120282
		倍 面 積		174.419518
		倍 面 積		56.8082550
		地 積		56.80
		地 積		m ²



物件 1 土地

境界標の種類

記 号	種 類
○	基 礎
◎	市 コ ン フ リ ー ト 坑
□	市 食 糧 倉 庫
×	電 線
●	田 圃 コ ン フ リ ー ト 坑
△	田 圃 金 庫 庫 庫
○	ブ ラ ス テ ー ッ プ 坑
●	田 圃 上
田	田 圃 コ ン フ リ ー ト 坑
■	田 圃 金 庫 庫

作 製 者

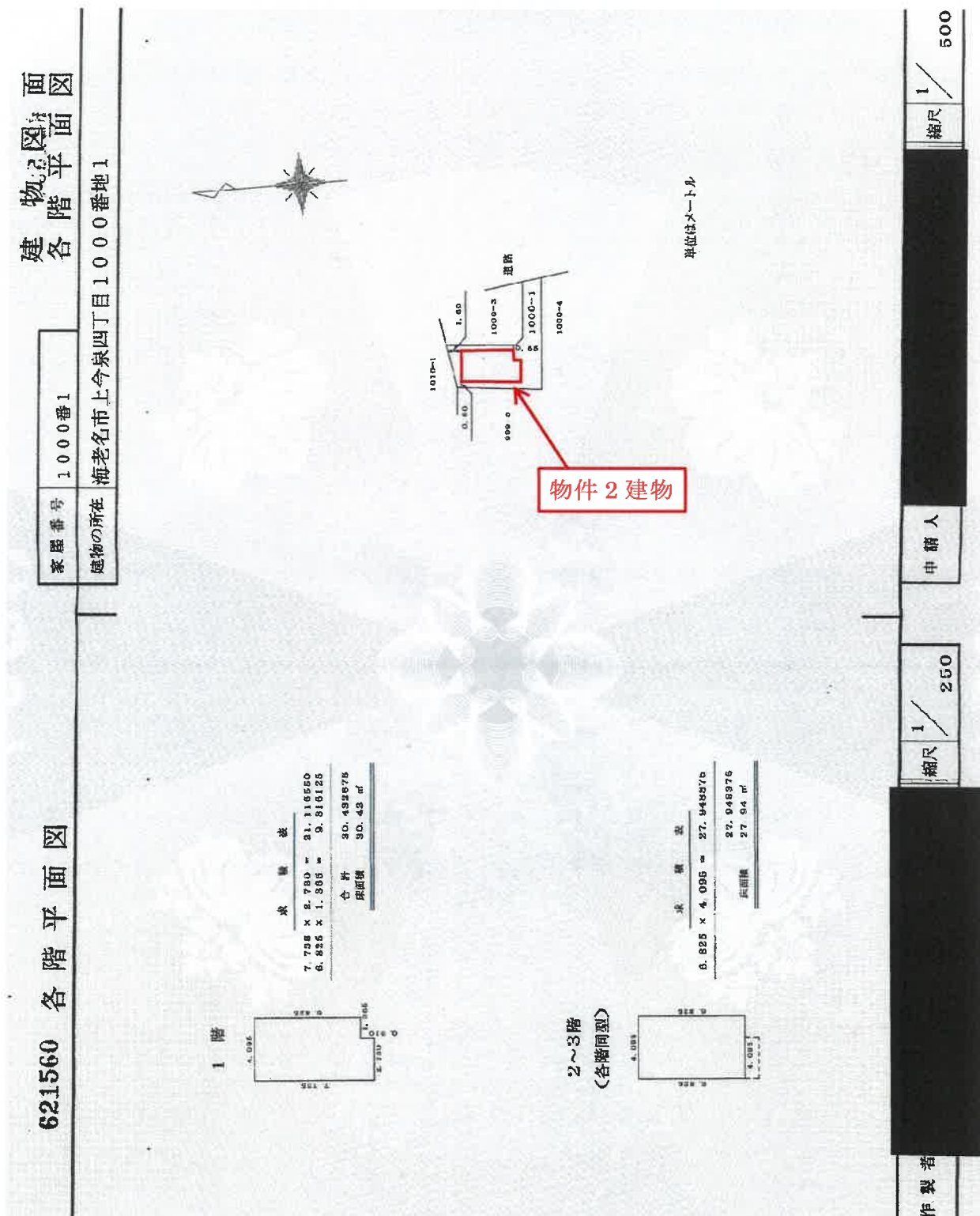
(作製)

申

縮尺 1 / 250

地積測量図写

(本図面はA3判をA4判に縮小したもの)



建物図面写

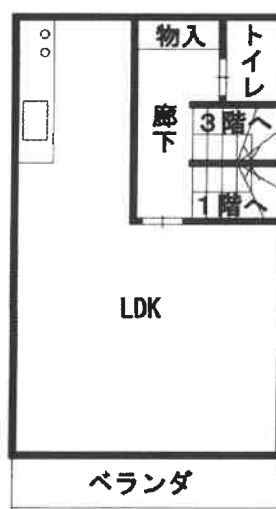
(本図面はA3判をA4判に縮小したもの)

建物間取図

1階



2階



3階

